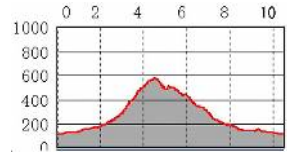


## ゆっくり登山01:奈良 高取山

コース	壺阪山駅 →1.0km/16' →石道標→1.3km/21' →上子島砂防公園→0.6km/14' →宗泉寺分岐→0.9km/42' →猿石→0.7km/25' →高取城跡→0.6km/17' →八幡宮→1.1km/33' →五百羅漢→0.8km/18' →壺坂寺→2.4km/41' →石道標→1.0km/15' →壺阪山駅		
水平距離	10.4km	断面図 縦軸：高度m 横軸：距離km	
累計高低差	登り614m、下り614m		
標準歩行時間	4:02		
実績歩行時間	3:42		



### 山行報告

山行日 2018・4・1 (日)      天候 晴れ      参加者 14名

行動 橿原神宮駅9:25→壺阪山駅9:37~9:45→石道標分岐10:06~10:10→上子島砂防公園10:35→宗泉寺分岐10:40~51→猿石11:20~27→高取山(昼食)11:48~12:39→五百羅漢像13:21~36→壺坂寺13:49~59→石道標分岐14:38→壺阪山駅15:00~23

### 記録

第1回ゆっくり登山は満開の桜に迎えられた最高のお花見登山になった。参加者14名が壺阪山駅で合流した。標準時間の1.2倍時間をかけて歩くゆっくり登山なので本隊とは別に元気な人は自由山行とし高取山頂上で待ってもらうことにして出発した。高取町は町を挙げたお雛祭りで3月中は賑わうのだが、街の中では宴の後の掃除をされていた。それでも風情のある伝統的な街並みを歩くと落ち着いた気分になった。桜の名所上子島砂防公園の満開の桜は見事だった。ここから600m先に宗泉寺への分岐があり、ここまではタクシーが入る。宗泉寺へ往復する元気組を見送りゆっくり組は標高で200m上の猿石を目指して休まずに登った。猿石の手前で元気組に追いつかれたが一緒に猿石まで登った。猿石は高取城城郭の二ノ門跡にあり、ここから石垣沿いに高取城本丸まで緩やかな道が続く。幾重にも重なる広大な石垣を見ると日本三大山城であることが納得できる。昼食を済ませ本丸跡でピークショットをして壺坂寺方面へ下った。1km進んだところにある八幡宮には登らず五百羅漢へ向った。五百羅漢の手前に遊歩道を案内する分岐があったが直接下山道を選んだ。遊歩道を歩けば自然石に彫られた石像がたくさん見られたと思う。五百羅漢から少し下って車道に出て道なりに進むと眼下に壺坂寺が見えた。西国三十三所六番札所で大勢の方がお詣りされていた。満開の桜越しに仰ぎ見る大観音石像には圧倒された。参道を800m下ると車道と合流し、さらに500m進むと高取町の街中に入る。石の道標で往路と合流して15時に壺阪山駅へ戻った。ここで解散。

第1回ゆっくり登山なので歩行時間の分析をした。実績正味歩行時間は222分で、登りも下りもカシ米尔時間(標準時間)の92%で歩いている。続・健康登山と同程度の早さで歩いている。ゆっくり登山はカシ米尔時間の1.2倍の時間で歩くことにしているが、今回の歩き方は従来と変わらずゆっくり歩きの特色が出せていない。当面は試行錯誤を繰り返しながら最適解を求めたいと思う。

高取城の歴史は <http://sightseeing.takatori.info/rekisi1.pdf> をご覧ください